

新型コロナウイルスワクチン集団接種 調整支援作業手順書

川崎区・教育文化会館

令和3年8月27日現在

- 1、作業準備
- 2、希釈準備
- 3、希釈調整
- 4、秤取作業
- 5、看護師への受け渡し
- 6、バイアル管理

1、作業準備

役所の担当者が来た時に今日の予定人数(午前と午後の予定数)を確認してください

①手指の消毒・手袋着用後の消毒・机上の消毒

清拭綿等使用してください

②冷蔵庫から使用バイアルをとりだす

午前担当最初に4バイアル、午後担当は最初に8バイアルを出す

③溶けているか10回ほど傾倒して確認

強く振らない

2、希釈準備

- ①希釈用の針とシリンジ・生理食塩液を準備する
冷蔵庫から出したバイアルの数の準備をしてください
- ②生理食塩液の口部分を十分に清拭したのち開封
- ③生理食塩液のプラボトルを傾倒しながら1.8mlを秤取
衛生管理上、生食は1バイアルに1個使用、残りは廃棄
針先はボトルに触れないように秤量する
- ④秤量後、ペアの薬剤師に監査をしてもらう

3、希釈調整

- ①注射用の針とシリンジをセットする
- ②バイアルの蓋を開け、針を刺す部分を清拭する
- ③生理食塩液の入ったシリンジを垂直にバイアルに刺す
- ④生理食塩液を注入
壁面を使い優しく注入する
- ⑤すべて注入後、針先が液面から出ていることを確認し2.0mlくらい空気を抜く
空気を抜くことでバイアル内の圧が弱まり液漏れをしにくくなる
- ⑥10回ほど傾倒して混和する
強く振らない
- ⑦バイアルに希釈時間のラベルを貼る
Lotが隠れないようにする

4、秤取作業

- ①注射用シリンジ(1ml)と針を6本ずつセット装着する
- ②注射用シリンジの押し子を1.8ml引きバイアルに垂直に刺し空気を注入する
- ③バイアルからワクチンを0.3ml秤量
気泡を抜くときにシリンジをたたくのはワクチンの効力が落ちるのでやめてください
- ④秤取したシリンジはキャップをして紙のトレイにおく
- ⑤6本できた後ペアの薬剤師による監査をしてもらう

5、看護師への受け渡し

- ①注射用シリンジ6本と使用したバイアルをのせた紙トレイをアルミホイルで遮光
- ②紙トレイにバイアルと同じ使用期限の時間を書いた付箋をつける
- ③**注射担当の看護師2人どちらかに0.3mlの量と6本の数を確認してもらい、注射場所の裏にある長机におく。**
- ④空いた紙トレイはその都度回収する

6、バイアルの管理

- ①朝一番には当日の午前に使う分のバイアルが冷蔵庫に入っているのので数を確認。
- ②使用済みの空のバイアルはバイアル専用のごみ箱に入れる
- ③午前中に午後使用分のバイアルを役所の方が冷凍庫から出すので一緒に数の確認をする
- ④午後は16時頃翌日午前に使用するバイアルを役所の方が出すので冷凍庫から出すので一緒に数の確認をする

7、その他

- ①手袋やシリンジの包装紙など廃棄物は、ごみ箱やごみ袋に捨てるものの指示が書いてありますのでその指示に従って捨ててください。
- ②後で数を確認することがあるため朝一番はごみ箱が空になっていません。もし朝一番ごみが残っていましたら役所の方に言ってください。
- ③**シリンジの種類によっては6本取りにくいことがあります。万が一取れなかった場合は、その時の希釈した生理食塩液と希釈用シリンジ、取れた5本の注射用シリンジをセットにして残しておいてください。そして役所担当者に6本とれなかったことを伝えてください。**

6本とるために気をつけること(液漏れしないように)

- バイアル内を陽圧にしすぎないため、あまり空気を入れないようにする
- バイアルからシリンジを抜くときにバイアルを下にして垂直にシリンジを抜く

現在のシリンジと針



現在第5クール



看護師への
受け渡し場所

